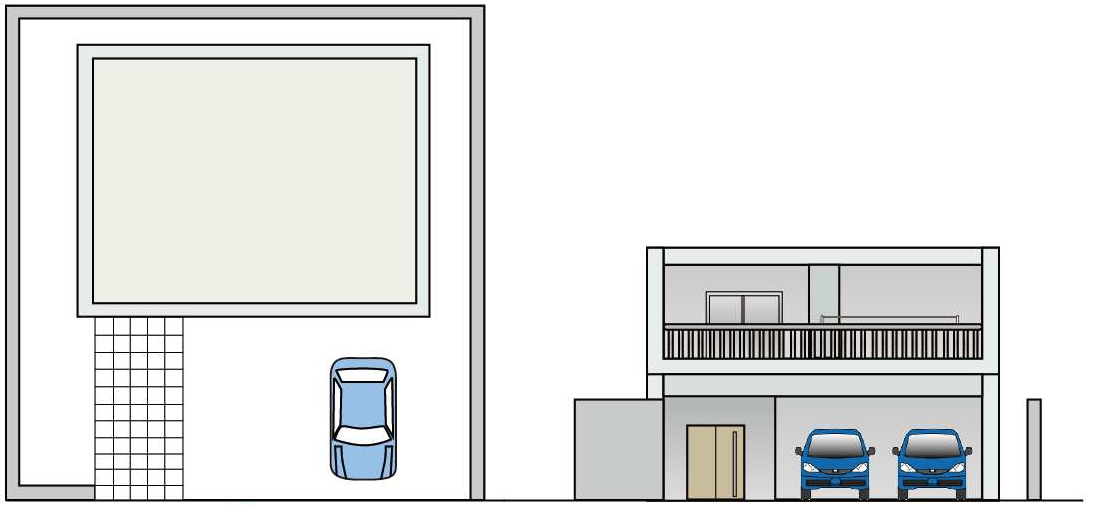
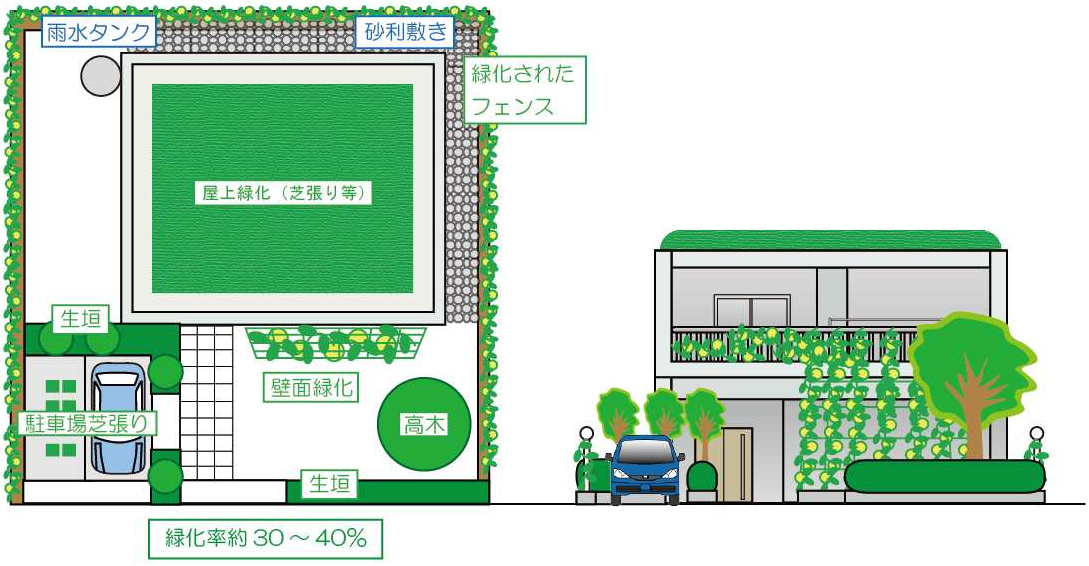
４．その他景観形成基準に基づき配慮すべき事項

１）戸建て住宅

都市に乾いた印象をあたえる鉄筋コンクリート造の戸建て住宅



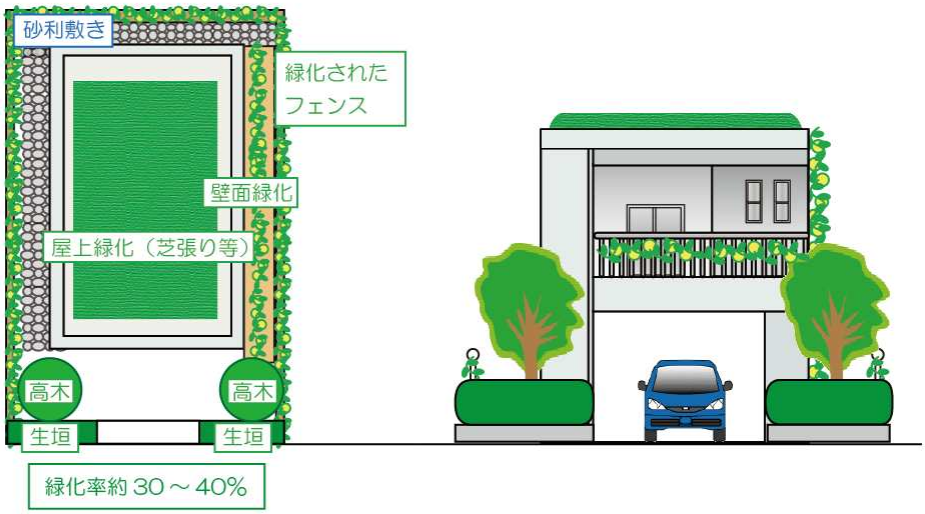
低層地区での戸建て住宅修景事例



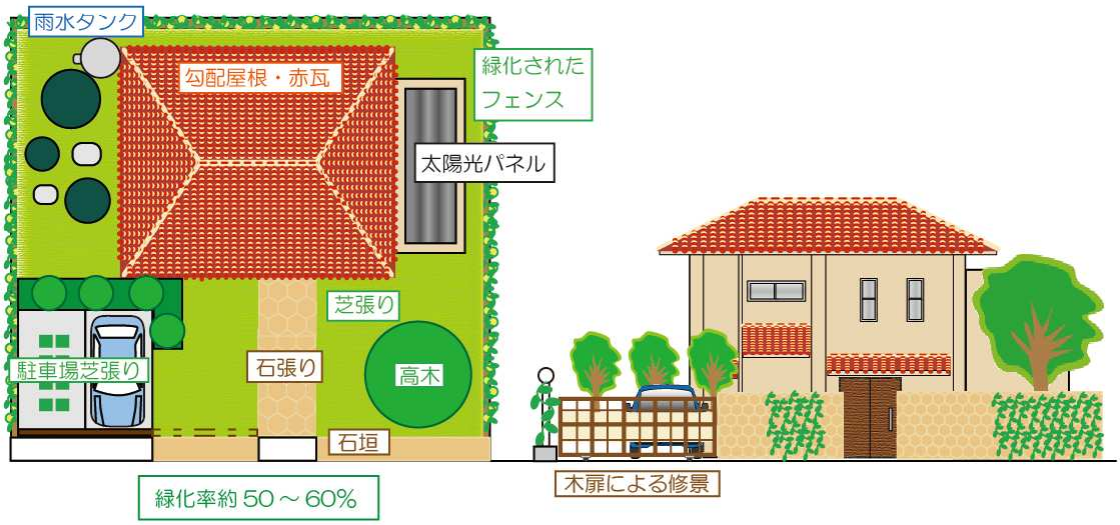
修景のポイント（共通）

①外壁の色は、那覇市タウンカラースタンダードを基本とする。
②砂利敷きや芝張り等、雨水の地下涵養に努める。
③既存木の保全・活用に努める。
④塀、柵等は、生垣又はフェンス等の緑化により、圧迫感の低減をはかるよう努める。
⑤雨水の利用に努める。
⑥屋上緑化や壁面緑化に努める。
⑦建物は沿道側に対して高木や生垣による植栽に努め、接道部 50%以上の緑化を目指す。

狭小敷地での戸建て住宅修景事例



歴史的地区での戸建て住宅修景事例



修景のポイント（共通）

⑧敷地全体で 10%以上の緑化率を目指す。

※⑦⑧は「那覇市緑の基本計画」に則す。なお、景観的・環境的な緑化の効果は高木が最も大きい。

⑨歴史・文化や地域性をあらわす素材の効果的な活用に努める。

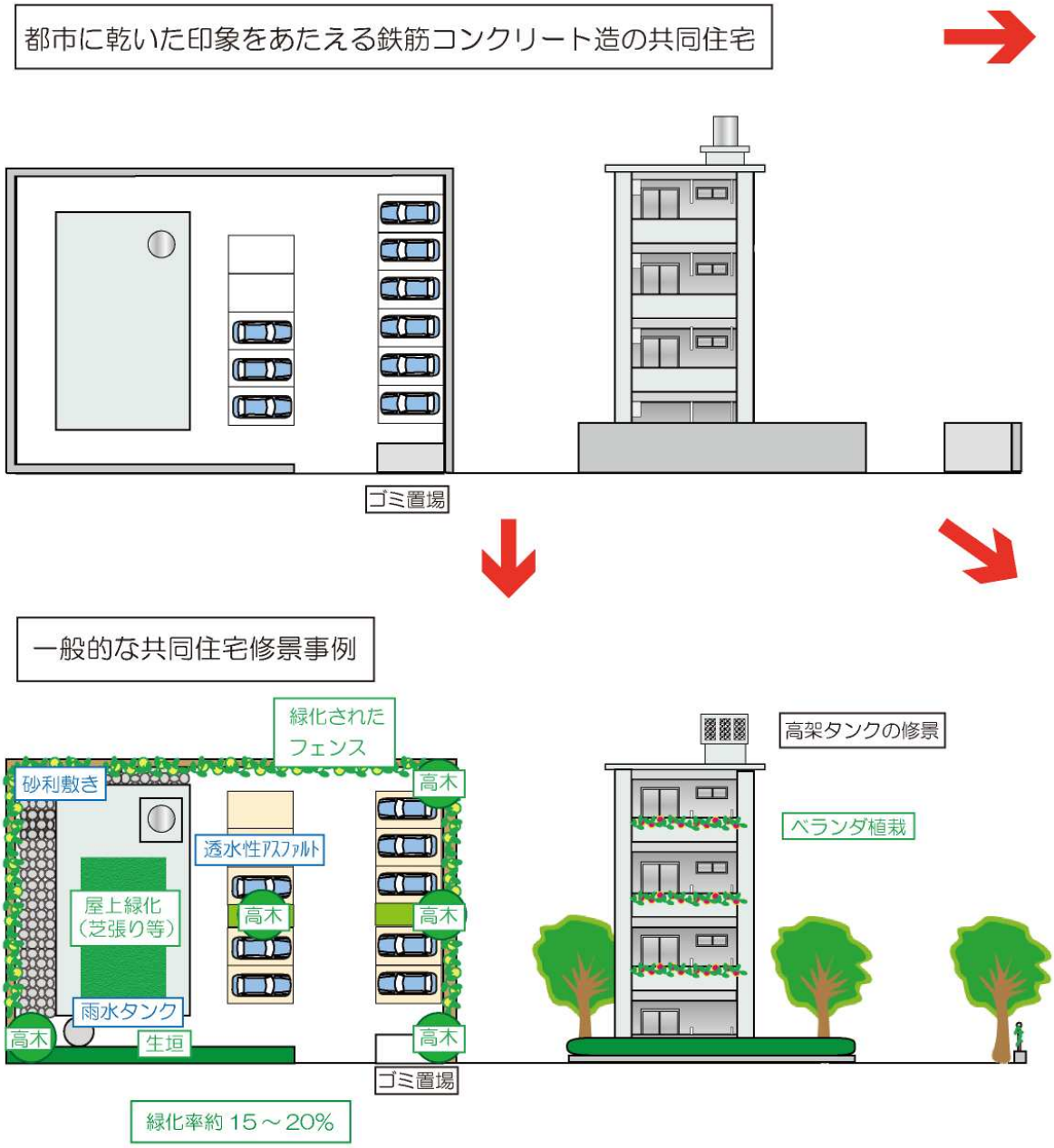
修景のポイント（首里・識名歴史エリア、首里金城・龍潭通り・壺屋重点地区）

⑩屋根は、勾配屋根・赤瓦葺とするよう努める。

⑪垣・柵は、琉球石灰岩の使用による石垣や、生垣、チニブ（竹）垣など伝統的な素材の活用に努める。

※太陽光パネルを設置する場合は、景観的に影響のない部分とする。

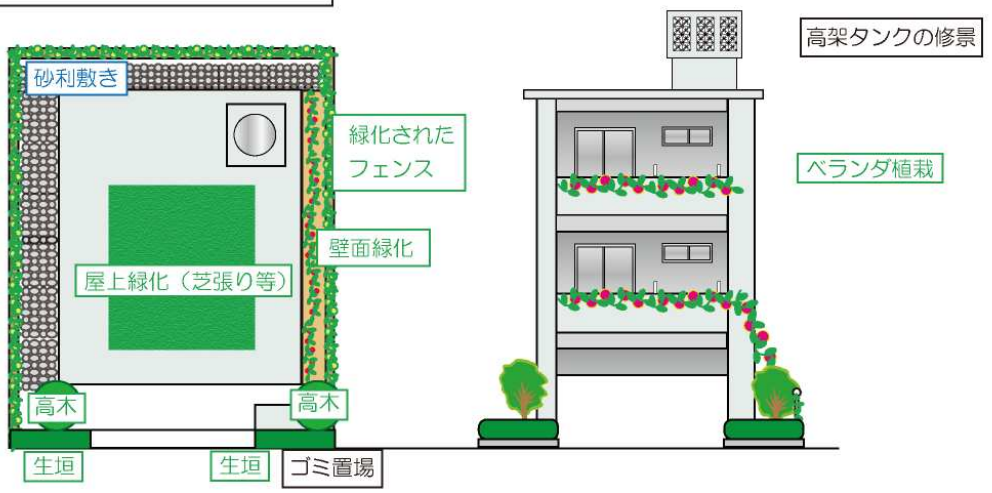
２）共同住宅



修景のポイント（共通）

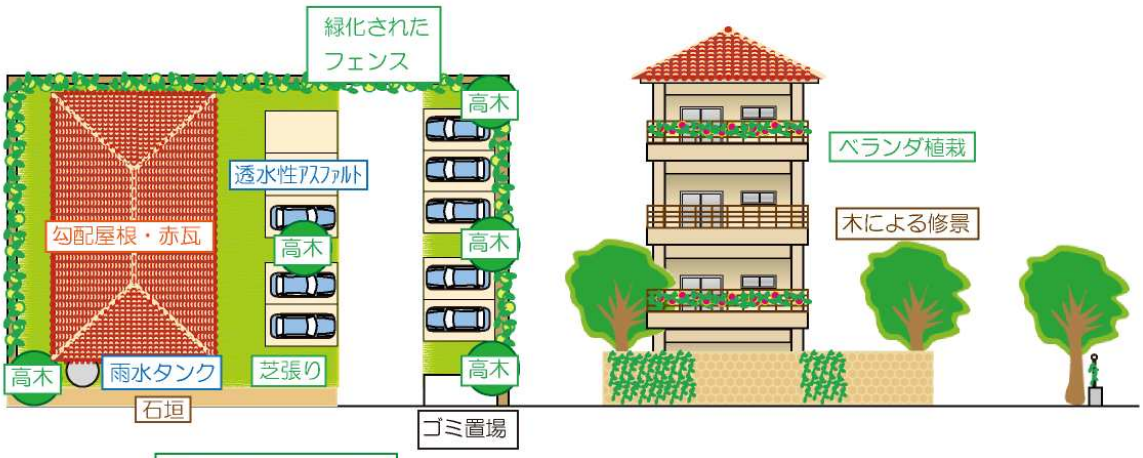
①外壁の色は、那覇市タウンカラースタンダードを基本とする。
②砂利敷きや芝張り等、雨水の地下涵養に努める。
③既存木の保全・活用に努める。
④塀、柵等は、生垣又はフェンス等の緑化により、圧迫感の低減をはかるよう努める。
⑤雨水の利用に努める。
⑥可能な限り屋上緑化や壁面緑化に努める。
⑦建物は沿道側に対して高木や生垣による植栽に努め、接道部 50%以上の緑化を目指す。
⑧敷地全体で 10%以上の緑化率を目指す。
※⑦⑧は「那覇市緑の基本計画」に則す。なお、景観的・環境的な緑化の効果は高木が最も大きい。
⑨歴史・文化や地域性をあらわす素材の効果的な活用に努める。

狭小敷地での共同住宅修景事例



緑化率約 20～25%

歴史的地区での共同住宅修景事例



緑化率約 30～35%

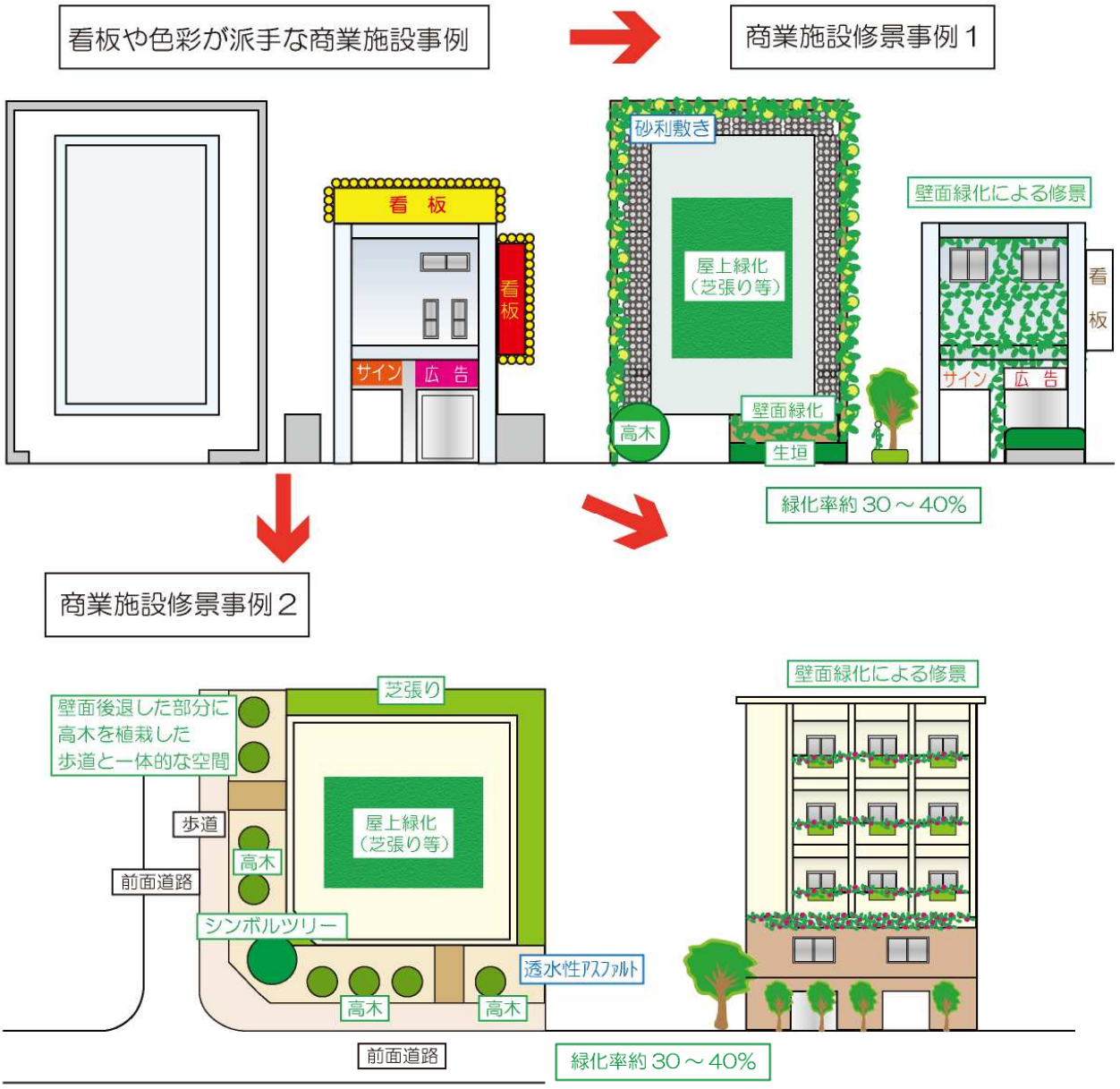
修景のポイント（共通）

⑩可能な限りベランダを緑化する等、修景に努める。
⑪ゴミ置場は緑化等、修景に努める。
⑫屋外駐車場の 10 台に１本以上の高木植栽に努める。
⑬空調室外機や物干しは、沿道から見えない位置に設置する等、修景に努める。
⑭建物のサインは、周囲の景観に溶け込むように努める。

修景のポイント（首里・識名歴史エリア、首里金城・龍潭通り・壷屋重点地区）

⑮屋根は、勾配屋根・赤瓦葺とするよう努める。
⑯垣・柵は、琉球石灰岩の使用による石垣や、生垣、チニブ（竹）垣など伝統的な素材の活用に努める。

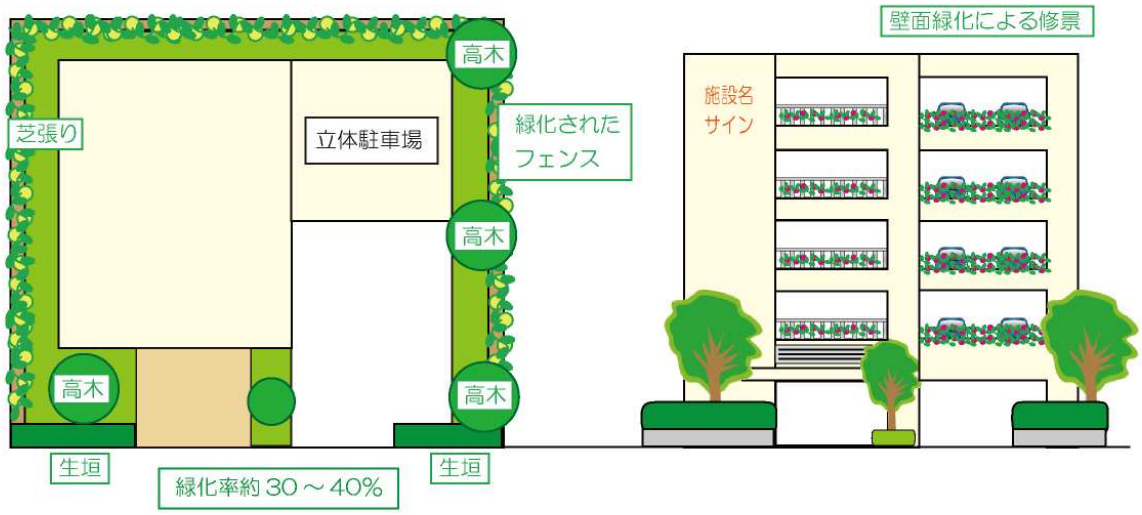
３）商業施設



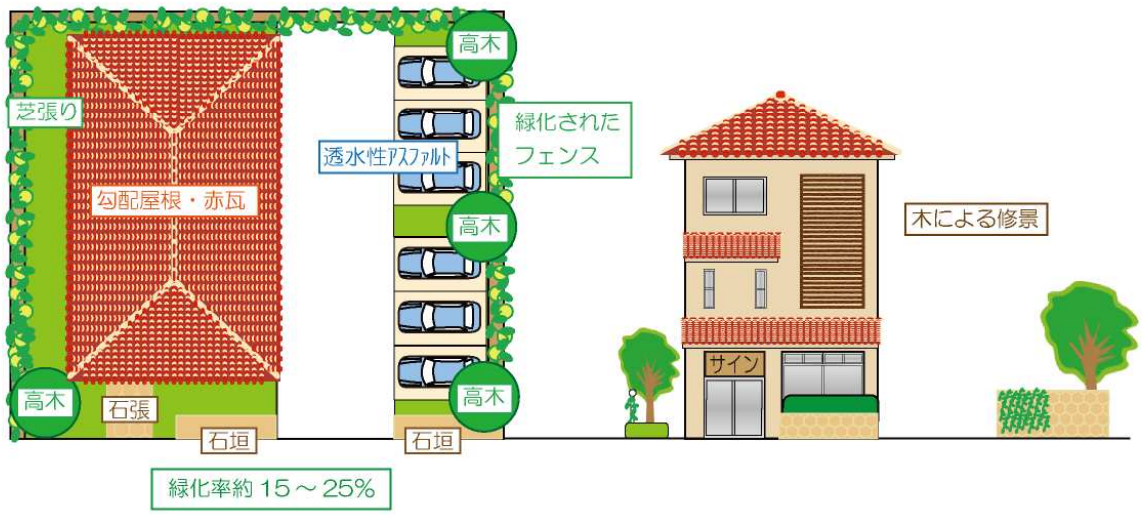
修景のポイント（共通）

①外壁の色は、那覇市タウンカラースタンダードを基本とする。
②砂利敷きや芝張り等、雨水の地下涵養に努める。
③既存木の保全・活用に努める。
④塀、柵等は、生垣又はフェンス等の緑化により、圧迫感の低減をはかる。
⑤雨水の利用に努める。
⑥可能な限り屋上緑化や壁面緑化に努める。
⑦建物は沿道側に対して高木や生垣による植栽に努め、接道部 50%以上の緑化を目指す。
⑧敷地全体で 10%以上の緑化率を目指す。
　※⑦⑧は「那覇市緑の基本計画」に則す。なお、景観的・環境的な緑化の効果は高木が最も大きい。
⑨歴史・文化や地域性をあらわす素材の効果的な活用に努める。

商業施設修景事例３



歴史的地区での商業施設修景事例



修景のポイント（共通）
⑩屋外駐車場の 10 台に１本以上の高木植栽に努める。
⑪空調室外機などの設備機器等は、沿道から見えない位置に設置する等、修景に努める。
⑫建物のサインは、周囲の景観に溶け込むように努める。

修景のポイント（首里・識名歴史エリア、首里金城・龍潭通り・壷屋重点地区）
⑬屋根は、勾配屋根・赤瓦葺とするよう努める。
⑭垣・柵は、琉球石灰岩の使用による石垣や、生垣、チニブ（竹）垣など伝統的な素材の活用に努める。
⑮屋外広告についても歴史・文化や地域性に配慮したものとする。

４）公共施設

●修景のポイント（共通）

①外壁の色は、那覇市タウンカラースタンダードを基本とする。
②砂利敷きや芝張り等、雨水の地下涵養に努める。
③既存木の保全・活用に努める。
④塀、柵等は、生垣又はフェンス等の緑化により、圧迫感の低減をはかる。
⑤雨水の利用に努める。
⑥屋上緑化や壁面緑化に努める。
⑦建物は沿道側に対して高木や生垣による植栽に努め、接道部70%以上の緑化を目指す。
⑧敷地全体で30%以上の緑化率を目指す。
※⑦⑧は「那覇市緑の基本計画」に則す。
⑨歴史・文化や地域性をあらわす素材の効果的な活用に努める。
⑩屋外駐車場の 10 台に３本以上の高木植栽に努める。
⑪空調室外機などの設備機器等は、沿道から見えない位置に設置する等、修景に努める。
⑫建物のサインは、周囲の景観に溶け込むように努める。

久場川市営住宅

那覇市新庁舎イメージパース

●修景のポイント
（首里・識名歴史エリア、首里金城・龍潭・壺屋重点地区）

⑬屋根は、勾配屋根・赤瓦葺とすることを基本とする。
※赤瓦葺の際は、本瓦葺きが望ましい。
⑭垣・柵は、琉球石灰岩の使用による石垣や、生垣、チニブ（竹）垣など伝統的な素材の活用に努める。

銘苅小学校

※公共施設は景観形成の模範となる修景・配慮が必要です。